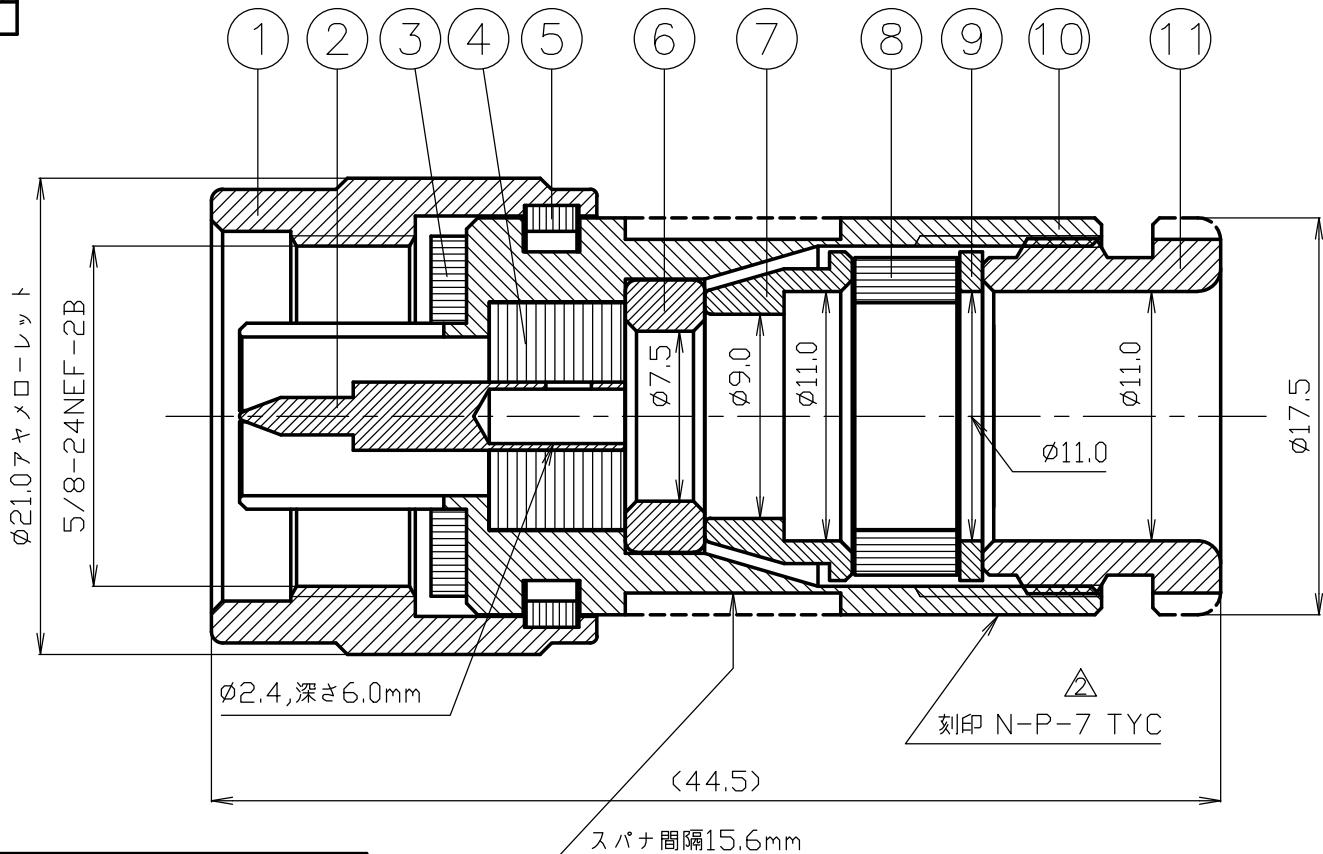
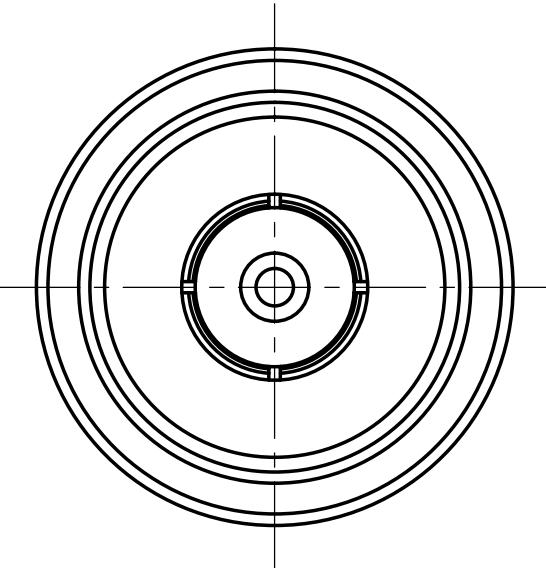


番号	変更・記事	日付	確認
△1	AG → NI	97.03.01	済
△2	刻印 N-P-7 → 刻印 N-P-7 TYC	2003.04.04	済
△3	社名変更	2012.01.05	(山本)
△4			



番号	部品名	材質	数量	処理	備考
11	締付金具	黄銅	1	NI	△
10	シェル	黄銅	1	NI	△
9	フッシャー	黄銅	1	NI	
8	ガスケット	シリコンゴム	1	-	
7	クランプ	黄銅	1	NI	
6	ブッシング	黄銅	1	NI	
5	保持リング	リン青銅	1	-	
4	絶縁体	テフロン	1	-	
3	ガスケット	シリコンゴム	1	-	
2	中心コンタクト	黄銅	1	AU	
1	接続ナット	黄銅	1	NI	△

尺度	3 / 1	製図	検図	承認	確認	品名
		山 '12.01.05 口	檜 '12.01.05 澤	山 '12.01.05 本	中村 '12.01.05 義	NP-7
単位	mm	投影法				トーコネ
日付	'96.10.12	TO-CONE CO., LTD.				図番 S-0510760

# 仕 様 書

品 名 NP-7

No. 0510126

図 番 S-0510760

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS-C5411, MIL-C-39012  
 2 定格電圧 AC 500V  
 3 定格周波数 10 GHz  
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.05 本	檜 12.01.05 澤	山 12.01.05 口

	項 目	条 件	規 格
1	構 造	構造及び形状寸法	
2	形 状	材 質	添付図に示す (図番 S-0510760)
3	性 状	仕上げ及び表示	異常のないこと
4	電 気 的	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間にて 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流 又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ以下
7	特 性		
8	機 械 的	互換性	規格に準ずるコネクターと結合したとき 異常なく結合すること
9		ケーブル接続強度	軸方向引張力25kgf以上 異常のないこと
10	特 性	抜け止めのあるコンタクトの固定力	中心コンタクトに軸方向引張力 500gf 異常のないこと
11		結合部接続強度	軸方向引張力30kgfにて力を加えたとき 接続スリーブに 異常のないこと
13		繰り返し動作	5000回の抜き差し後 接触抵抗は10mΩ以下

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012.01.05
2		
3		

# NP-7 取付仕様書

図 番 S-0510760

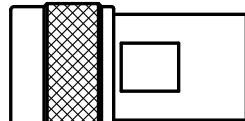


作成	確認
檜 '12,12,21 澤	山 '12,12,21 本

適合ケーブル

7C-2V、7C-FB、S-7C-FB、7C-FV、EM-7C-2E △

部品構成



シェル

絶縁体

中心コンタクト



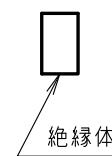
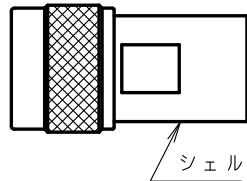
ガスケット



締付金具



ワッシャー

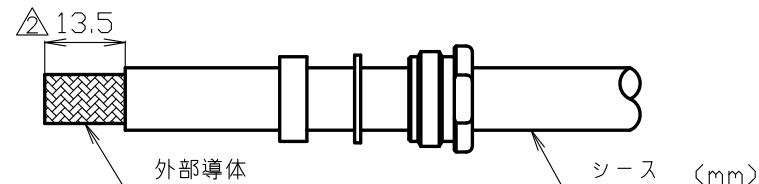


シェル

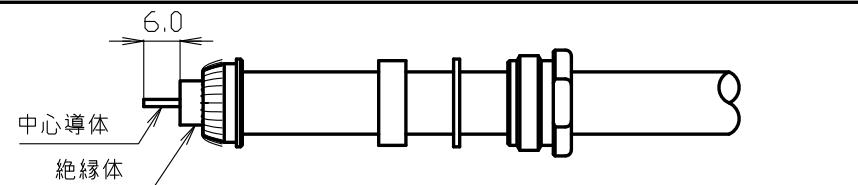
絶縁体

番号	変更・記事	日付
△1	社名変更	2012.01.05
△2	12.0 → 13.5 寸法変更	2012.12.21
△3	適合ケーブル 追記	2012.12.21

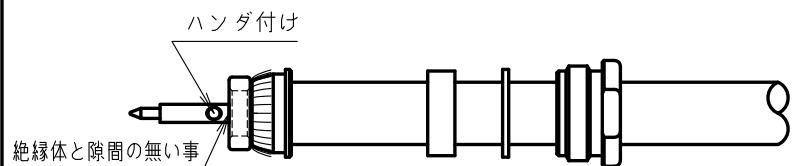
① シェルの中に、絶縁体を装着する。



② 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる。



③ クランプを装着し、外部導体を折り返して切りそろえ、絶縁体を図中の寸法で切りとる。



④ 中心導体に中心コンタクトをセットし、ハンダ付けする。  
ハンダ付け後、絶縁体と中心コンタクトに隙間がないこと。  
その後、ブッシングを装着する。  
※ 中心コンタクトを手で軽く引っ張り、抜けないことを確認する。

⑤ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を完了する。

